

# 公益社団法人日本薬剤学会 第43回製剤・創剤セミナー

## 医の心と最新技術のハーモナイゼーション ～患者のための創剤・製剤～

1. 会 期 2018年8月23日(木)～24日(金)
2. 会 場 湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39)  
<http://www.shonan-village.co.jp>
3. 主 催 公益社団法人日本薬剤学会 製剤・創剤セミナー実行委員会

### 製剤・創剤セミナーへのご案内

次世代の製剤研究者の交流の場としての「製剤・創剤セミナー」

本セミナーは長野県白樺湖畔の昭和薬科大学諏訪校舎でその産声をあげ、わが国の製剤研究、技術開発の進展に、また、大学・企業の若手製剤研究者の育成に40年以上にわたり多大な貢献を果してきました。第43回セミナーのメインテーマ『医の心と最新技術のハーモナイゼーション～患者のための製剤・創剤』は、昨年メインテーマ『究極医療(プレジジョンメディスン)への製剤・創剤のチャレンジ』の続編の意味を込めて、また、特に「患者の心」に寄り添った「医の心」と「最新技術」の”ハーモナイズ”とは何かを探求する機会を創出するとの目標を表したものです。

プログラムは学会ホームページ上に最新情報を掲載していますが、特別講演、招待講演、フォーラムにおいては、テーマの『医の心と最新技術のハーモナイゼーション～患者のための製剤・創剤』に相応しいその分野を代表する先生方をお願いしています。製剤・創剤を軸とした総論、各論の各講演から、将来の夢とその目標達成へのチャレンジを描けるものと思います。恒例のケーススタディ講演においては、各社のご協力の下、様々な剤形に関して最新の情報が満載です。さらに、同じく好評の「製剤技術 Q&A Presentation」と「Q&A 展示コーナー」におきましても、製剤設計を取り巻く周辺技術、素材・機械に関する最先端の情報が得られます。

博士学位論文の顕彰と発表の場である“Postdoctoral Presentation”と「学生ポスタープレゼンテーション」のコーナーを設けておりますが、いずれも、参加者の方々からは好評価を得ています。趣旨および申し込み方法の詳細は薬剤学会ホームページ内に掲載されますので、参照の上、奮ってご応募ください。なお、「学生ポスタープレゼンテーション」についても優秀発表賞(BP賞)を選出、顕彰することを決定しています。また今年からセミナー開始前の午前中に、学生相互および学生と社会人との交流を目的として、「学生企画プログラム」を開催いたします。

本セミナーでは、製剤・創剤に関わる研究・技術者、学生が一堂に集い、サイエンスとテクノロジーおよび刻々と変化する医薬品開発へのニーズを議論することを目的としています。大学・研究所、製薬企業、関連産業、医療機関等各分野から多数のご参加を戴きますようお願いいたします。

実行委員長 有馬 英俊

### プログラム

#### 第1日目：2018/8/23(木)

- 学生企画プログラム 09:00 - 11:00  
一般参加者受付開始・昼食 12:20 - 13:20 開場 10:00  
開会挨拶 有馬実行委員長 13:20 - 13:25  
特別講演(講演40分+質疑10分=50分) 13:25 - 14:15  
「AIを利用した血液疾患のプレジジョンメディスン」  
東條有伸(東京大学医科学研究所 分子療法分野)  
製剤技術 Q&A プレゼンテーション 【前半】1コマ3分(質疑なし) 14:15 - 14:55  
医薬品製剤関連の機器・原料等メーカー、技術サービス等の企業より、各社の最新技術を紹介します。  
招待講演(講演30分+質疑10分=40分) 14:55 - 15:35  
「新規バイオナノトランスポーターの設計と医療応用」  
秋吉一成(京都大学大学院工学研究科)  
製剤技術 Q&A プレゼンテーション 【後半】1コマ3分(質疑なし) 16:05 - 16:45

製剤技術 Q&A 展示コーナー 兼 学生ポスタープレゼンテーション 17:05 - 18:05

製剤技術 Q&A プレゼンテーションを行った各社が、午後のブースにおいて詳細に説明を行います。

学生ポスタープレゼンテーション採択者が、ポスター示説を行います。

フォーラム (話題提供 15 分+フリーディスカッション 15 分=30 分) 18:05 - 18:35

タイトル: 医薬品の偽造品流通防止および適正使用に関するトピックス

[概要]: 医薬品の流通の効率化や、医療安全の向上等を目的とする各国規制状況と、わが国の動き、更にこれに対応する医薬品製造販売業者、流通、薬局開設者等の最近の動きに関する話題を提供し、参加者を交えてディスカッションします。

中田雄一郎 (大阪大谷大学)、岩田基数 (シミック CMO 株式会社)

意見交換会 19:00 - 21:00

## 第 2 日目: 2018/8/24 (金)

Postdoctoral Presentation (講演 12 分+質疑 8 分=20 分) 08:30 - 09:50

公募により 4 題採択予定

製剤技術 Q&A 展示コーナー 09:50 - 10:40

特別講演 (講演 40 分+質疑 10 分=50 分) 10:40 - 11:30

「ワクチンアジュバント開発研究: 対感染症から がん、アレルギーへの新展開」

石井 健 (医薬基盤・健康・栄養研究所アジュバント開発プロジェクト)

ケーススタディ (講演 25 分+質疑 20 分=45 分) 11:30 - 12:15

◇「アクテムラ皮下注開発」

廣田慶司(中外製薬株式会社)

昼食 12:15 - 13:10 製剤技術 Q&A 展示コーナー

ケーススタディ (講演 25 分+質疑 20 分=45 分) 13:10 - 15:25

◇「ムルプレタ錠の製剤開発」

逢坂岳士(塩野義製薬株式会社)

◇調整中

◇「リクシアナ錠 QbD 戦略と RTRT」

釜田 信(第一三共株式会社)

招待講演 (講演 30 分+質疑 10 分=40 分) 15:35 - 16:15

「ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) 用  $^{10}\text{B}$ -ホウ素化合物の開発現状と将来展望」

切畑光統 (大阪府立大学 BNCT 研究センター)

閉会挨拶 福田副実行委員長 16:15 - 16:20

解散 16:20

### 参加費と参加申込方法

お申込は <https://shonan-village.co.jp/apstj/43rd/> よりオンラインで受け付けます。

【A】本学会非会員	参加費: 87,000 円	意見交換会参加費: 3,000 円
【B】本学会会員/企業所属	参加費: 47,000 円	意見交換会参加費: 3,000 円
【C】本学会会員/大学・病院等所属	参加費: 27,000 円	意見交換会参加費: 3,000 円
【D】本学会会員/学生	参加費: 19,000 円	意見交換会参加費: 1,000 円
【E】賛助会員企業優待枠	参加費: 47,000 円	意見交換会参加費: 3,000 円

\*合宿形式セミナーのため、両参加が基本となります。

\*宿泊代を含む。

### お問合せ先

公益社団法人 日本薬剤学会 製剤・創剤セミナー事務局

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

Phone & Fax: 03-6277-4351, Email: [seizai-seminar@apstj.jp](mailto:seizai-seminar@apstj.jp), URL: [www.apstj.jp](http://www.apstj.jp)